



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



UNITE FOR GOOD

GOVERNOR  
Mamoru Jo

OFFICE  
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,  
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,  
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

# ロータリーの行動計画

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で

持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えがでています。

より多くの仲間を迎える、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

Rotary  
District 2680



## より大きな インパクト をもたらす

- ・ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

## 参加者の 基盤を 広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する認知を築く

## 参加者の積極的な かかわりを 促す

- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

## 適応力を 高める

- ・研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

## 2680地区行動計画（2023-2026年）

- ・ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。(ロータリー財団、社会奉仕、国際奉仕、奉仕プロジェクト)
- ・ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。(公共イメージ、DX推進小)

- ・クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。(会員維持増強、クラブ管理運営)
- ・多様な人々の参加を促し、DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) を実現する。(DEI)
- ・青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。(青少年奉仕、米山記念奨学、学友、ローターアクト)

- ・全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定する。(行動計画)
- ・My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。(クラブ管理運営、DX推進小)
- ・地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。(ラーニング)

- ・オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。(クラブ管理運営、DX推進小)
- ・ハラスメントのない環境作りに努める。(クラブ管理運営、危機管理)

### 2025-26年度の表紙

東播第2グループガバナー補佐

**藤本 光一** (加古川)

### 今月の表紙説明

#### 「日岡神社と日岡御陵」

日岡御陵は第12代景行天皇の皇后稻日大郎姫の陵墓とされています。『播磨国風土記』に伝わる伝承から「ひれ墓」という通称もあります。一説には、大郎姫の出産に際して日岡神社のご祭神が安産祈願をしたおかげで無事に双子の皇子、大碓命・小碓命が誕生したと伝わっています。双子の皇子は、加古川市内の美乃利地区にある石の盤で産湯をつかわれたとも伝わり、また小碓命は後の日本武尊です。そうした由緒から、現在でも日岡神社は安産の神様として多くの妊婦さんがお参りされます。

## CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER	1
社会奉仕・環境セミナー	3
公式訪問報告 及び 会長方針	4
2026-27年度補助金管理セミナー	6
2026学年度米山記念奨学生面接選考会	7
青少年交換学友会主催クリスマスパーティ	7
2680地区ローターアクツポーツ大会	8
地区補助金（奉仕プロジェクト）報告	9
コーディネーターNEWS 2026年1月号	10
12月の地区活動記録	11
新会員のご紹介	12
ご寄付ありがとうございます	12
地区事務所からのお知らせ	13
会員数報告	

## 国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長・幹事 そして会員の皆さん



国際ロータリー第2680地区  
ガバナー 城 守 (姫路)

### ロータリーの奉仕が育む、 持続可能な平和

2月は、「平和構築と紛争予防月間」です。世界を見渡せば、武力紛争や内戦、民族や宗教を背景とした対立、難民問題、さらには経済格差や情報の分断など、平和を脅かす要因は今なお数多く存在しています。これらは一部の地域に限られた問題ではなく、グローバル化が進む現代において、私たちの社会とも無縁ではありません。

このような時代だからこそ、ロータリアン一人ひとりが「平和とは何か」「自分たちに何ができるのか」を改めて問い直すことが求められています。平和は誰かが与えてくれるものではなく、日々の選択と行動の積み重ねによって育まれるものです。ロータリーは創設以来、その信念のもとに活動を続けてきました。

ロータリーが目指す平和とは、単に戦争が起らぬ状態を指すものではありません。恐怖や不安、差別や排除から解放され、人々が尊厳をもって生き、互いの違いを認め合いながら共存できる社会、そのような状態こそが真の平和であると考えています。そして、その実現には、対立が起きてから対処するのではなく、紛争の芽を未然に防ぐ「予防」の視点が不可欠です。

多くの紛争の背景には、貧困、教育機会の不足、医療や衛生環境の欠如、ジェンダー不平等、

環境問題など、複雑に絡み合った社会課題が存在しています。これらは偶発的に生じるものではなく、長年にわたって放置されてきた不均衡や不公正の結果として表面化したものです。こうした課題に地道に取り組むことこそが、最も確実な紛争予防であり、平和構築への道であると言えるでしょう。

ロータリーが掲げる重点分野への取り組みは、まさにこれら紛争の根本原因に向き合うものです。教育の機会を広げること、基本的な医療や衛生環境を整えること、貧困を緩和し、自立を支援すること。これらの日々の奉仕活動は、一見すると「平和」と直接結びつかないように見えるかもしれません。しかし、その一つひとつが人々の生活の安定と希望につながり、結果として対立や憎しみの連鎖を断ち切る力となっています。

ロータリーの平和への取り組みを象徴する事業の一つが、ロータリー平和フェローシップです。世界各地から選ばれた若者たちが、平和学や紛争解決、国際関係などを専門的に学び、修了後は国際機関、政府、非政府組織などの第一線で活躍しています。彼らは、対話と理解を通じて世界の分断に立ち向かう「平和の実践者」であり、ロータリーが未来に託した大きな希望です。

一方で、私たちはこの平和フェローシップについて現状を見つめる必要があります。特に私たちの第3地域においては、この制度の存在や意義が、必ずしも十分に理解され、共有されているとは言えないのが実情です。世界に誇るロータリーの平和プログラムでありながら、その認知度が決して高くないことは、私たちロータリアンにとって重要な課題であると感じています。

その背景の一つとして、日本のロータリー平和センターが、東京の国際基督教大学に設置されているという地理的要素も挙げられるでしょう。優れた教育環境と実績を誇る一方で、首都圏から離れた地域においては、平和フェローシップがどうしても「遠い存在」として受け止められがちです。しかし、本来このプログラムは、特定の地域や大学に限定されたものではなく、国内すべてのロータリアンと共有されるべき、ロータリーの中核的使命の一つです。

これからは、平和フェローシップについての認知を高め、その理念や成果をより多くのロータリアンに知っていただく努力が不可欠です。制度を「知ること」、フェローの活躍を「理解すること」、そして地区として、クラブとして「支援すること」。その積み重ねが、日本から世界へと平和の担い手を送り出す力となります。

平和への貢献は、こうした国際的なプログラムに関わることだけを意味するものではありません。私たちが日々活動している地域社会こそが、平和構築の最前線であることに変わりはありません。異なる意見や価値観を持つ人々と向き合い、対話を重ね、困難を抱える人々に寄り添う。その姿勢は、地域の信頼関係を育み、分断を未然に防ぐ力となります。

また、青少年への支援と育成は、平和構築において極めて重要な意味を持ちます。教育は人

の視野を広げ、他者を理解する力を育てます。インタークト、ロータークト、青少年交換、RYLAなどのプログラムを通じて、若者たちが多様な文化や価値観に触れ、国境を越えた友情を築くことは、将来の紛争を未然に防ぐ確かな礎となります。

本年度の国際ロータリーメッセージ「UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう」は、分断が進む現代社会に対する明確な指針です。違いを理由に対立するのではなく、共通のよいことのために協力すること。その姿勢こそが、平和構築の第一歩であり、ロータリアンの原点となります。

地区内各クラブにおかれましては、この平和構築と紛争予防月間を機に、平和フェローシップをはじめとするロータリーの平和への取り組みについて、ぜひ例会や委員会の場で語り合っていただきたいと思います。理解を深め、関心を高め、そして支援の輪を広げていくことが、私たちにできる具体的な第一歩です。

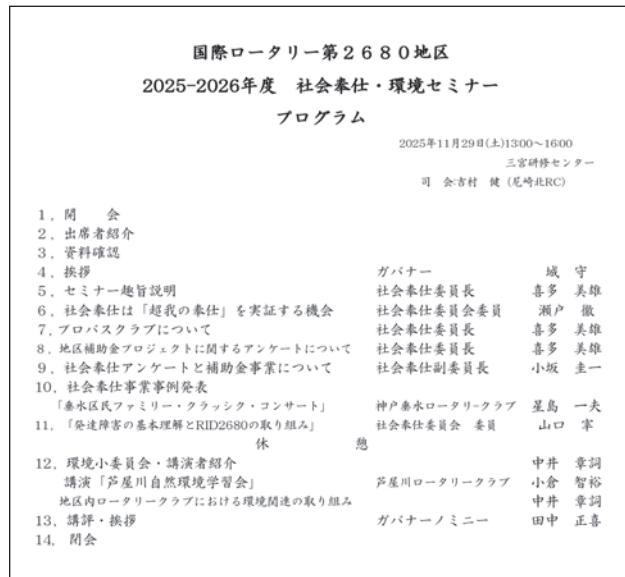
ロータリーは「行動する理念 (A Philosophy of Action)」です。理念を語るだけでなく、行動によって示すことが、私たちに求められています。奉仕を通じて信頼を築き、対話によって理解を深め、その輪を地域から世界へと広げていく。その先にこそ、持続可能な平和があると、私は確信しています。

今月も、ロータリアン一人ひとりが平和の担い手であるという自覚を胸に、地域社会に根差した奉仕を着実に積み重ねてまいりましょう。その歩みは決して派手なものではありませんが、確実に未来の平和へつながっていくものと信じています。

# 社会奉仕・環境セミナー

11月29日(土) ◆三宮研修センター 参加人数: 68名

社会奉仕委員長 喜多 美雄 (加古川中央)



城守ガバナーより社会奉仕活動の重要性について挨拶があり、続いて社会奉仕委員長から、社会奉仕活動の原資となるDDF（地区財団活動資金）シェアシステムの説明がありました。また、能登半島震災復興支援として、地区補助金（臨時費）を用いた「聴覚障害施設への車両寄贈（2023-24年度）」「石川県聴覚障害センターへの小型除雪機寄贈（2024-25年度）」、さらに「ダウン症理解のための基礎と実践講座（2025年11月22日開催）」について報告がありました。

続いて、社会奉仕小委員会瀬戸徹委員より



喜多 美雄 社会奉仕委員長



中井 章詞 環境小委員長

「超我の奉仕」を実証する機会や社会奉仕に関する声明の解説が行われ、社会奉仕委員長からはプロバスクラブとロータリークラブの関わり、兵庫県内プロバスクラブの現状について説明がありました。

小坂圭一社会奉仕副委員長からは、今年度の社会奉仕アンケート結果を事業対象別・事業形態別に分析した報告があり、地域の特色を生かした補助金事業の推進が呼びかけられました。

神戸垂水ロータリークラブ星島一夫様からは、未就学児を含む家族がプロオーケストラの演奏を楽しむコンサート事例が紹介され、来場者アンケートでは好評とともにロータリーのさらなる広報活動の必要性も示されました。

続いて、社会奉仕小委員会山口宰委員による「発達障害の基礎的理解とRID2680の取り組み」ではASD・ADHD・SLDの特徴や支援方法、当地区の継続的な支援活動が紹介されました。

さらに、中井章詞環境小委員長より環境関連補助金事業例と活用のポイントが示され、協力が呼びかけられました。

芦屋川ロータリークラブ小倉智裕様からは「芦屋川自然環境学習会」の事例が発表され、地域社会の持続可能な発展を目指した環境保護活動の取り組みが紹介されました。本事業を通じて地域とのつながりや未来のロータリアンへの期待が述べられました。

最後に、田中正喜ガバナーノミニーより本セミナーの講評をいただき、閉会いたしました。



社会奉仕事例発表 星島 一夫様 (神戸垂水)



環境事例発表 小倉 智裕様 (芦屋川)

# 公式訪問報告 及び 会長方針

## 柏原ローターアクトクラブ

11/11  
(火)

開催会場：こだま館

会長方針：会員同士の親睦を深め、会員増強を図る！



我々柏原ローターアクトクラブは、昨年、たくさんの人の協力のもと、10周年の記念式典を執り行なうことが出来ました。11年目となり、これからもみんなで協力し、助け合いながら楽しく活動していきたいと思っております。その活動を通して、少しでも地域や周りの人たちのためになる事を探し、実行していこうと思います。（会長：岡林 伸明）

## 神戸ローターアクトクラブ

11/13  
(木)

開催会場：神戸市青少年会館

会長方針：LEVELING



今年度は、①年次大会の準備②インタークトクラブとの交流・連携強化③SNSを活用したクラブの情報発信④クラブのルールの整備

以上4つの活動に注力できるよう日々メンバーで力をあわせて活動しております。その中で②については、コロナ禍以後に交流を深める機会がなかったため、特に注力して活動しております。

（会長：西藤 圭佑）

## 豊岡円山川ロータリークラブ

11/25  
(火)

開催会場：アールレベルアンジェ豊岡

会長方針：成長・奉仕つながりの旅路を共に歩んでいきましょう



大切な事は、クラブでの体験です。クラブを通じて「例会での楽しみ」「有意義な奉仕」「個人的な成長の機会」「つながり」「クラブリーダーへの信頼」を大切に思って歩んでまいります。分裂されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となり、よいことのために手を取り合えるロータリーを築き、すべてを実現させましょう。（会長：小川 誠吾）

## 姫路ローターアクトクラブ

11/12  
(水)

開催会場：イーグレ姫路

会長方針：挑戦しよう



今年方針の「挑戦しよう！」を実現すべく、ローターアクトを続けている理由は何か？今一度考え、会員それぞれがしたいことを行えるクラブ作りを目標に、例会を行っています。会員同士の親睦を深めるとともに、他クラブとも積極的に活動や、交流をしていきます。そのために、今までのやり方にとらわれず、いろんな方法を試していきます。姫路RACで1つでも多く継続的な活動を増やせるように、これからも活動していきます。

（会長：八原 千尋）

## 神戸須磨ローターアクトクラブ

11/15  
(土)

開催会場：和田神社

会長方針：花、咲かせよう



現在の神戸須磨ローターアクトクラブは年々会員数の減少が課題となっております。その原因といたしまして、やりがいがないことが問題の一つなのではと感じます。今年度当クラブでは会員一人ひとりが輝けるように担当例会の場を設けたりしています。また1月以降はロータリークラブ様へ卓話ををお願いしたり、インタークトクラブや他ローターアクトクラブとの繋がりを大切にしたいと考えております。（会長：田中 悠莉子）

## 豊岡ローターアクトクラブ

11/25  
(火)

開催会場：但馬地域地場産業振興センター

会長方針：はじまりのとき



今年度は、新会員2名を加えて計3名という形でスタートしました。会員数は少ないですが、会員全員で力を合わせて豊岡RACの団結力を深めながらクラブ運営や活動に取り組んでいきたいと思っています。また、オンライン会議や行事にも積極的に参加し、他クラブとの交流の機会をさらに増やしていきたいと考えています。そして例会外の活動で、豊岡ならではの地形を活かしながら、他クラブとの関わりを深めつつ活動していきたいです。（会長：小田 美）

## 淡路ローターアクトクラブ

12/1  
(月)

開催会場：洲本商工会議所会館

会長方針：MakeProgress（進歩、成長）



今年度私のテーマは、少しでもローターアクトで学んだことが役に立ってみんなで成長していくかいいなという願いです。会長なのにみんなの力を借りることが多いですが、会長らしく積極的に活動に取り組んでみんなに頼られるよう頑張りたいと思います。ローターアクトに参加して、年齢や職業の異なるメンバーと関わることで、多様な価値観に触れる大切さを学んでいます。今後さらに成長していきたいと思います。

（会長：川西 花奈）

## 姫路ロータリークラブ

12/2  
(火)

開催会場：姫路商工会議所501号室

会長方針：『奉仕と親睦の更なる推進』



当クラブは、奉仕を通して社会に貢献し、親睦を深めて会員相互の交流を促し、入会して楽しいクラブ運営を目指します。

1. 性別を問わず、会員増強に努めます。2. ロータリークラブの活動を通じて会員相互の交流を図り、社会奉仕に努めます。3. 城守ガバナーをクラブ一丸となって、全力で支援してまいります。（幹事：瀧川 祥也）

## 公式訪問を終えて

代表幹事 三木 健義（姫路）

2025年12月2日姫路ロータリークラブの公式訪問を終えて、地区内66ロータリークラブと8ローターアクトクラブの公式訪問を終えることができました。城守ガバナー、そして私は40ロータリークラブと7ローターアクトクラブ、他の姫路ロータリークラブメンバー19名で26ロータリークラブと1ローターアクトクラブを随行として参加させていただきました。各クラブの皆様には本当に心温まるご対応、誠に有難うございました。会長幹事懇談会では、ご提出いただいた資料をもとに様々な活動や課題についてお聞かせいただき、また例会運営についても、クラブ独自の様々な工夫がなされていることを実感致しました。

会長の皆様には、本年度クラブサポートミーティングにもご参加いただいていますが、2月からは11グループのIMが開催され、そして3月7・8日には地区内最大行事である地区大会があります。神戸ポートピアホテルでたくさんの皆様とお会い出来る事を楽しみにしております。

結びになりますが、公式訪問にご対応いただいたクラブ会長・幹事、会員の皆様に重ねてお礼申し上げます。本当に有難うございました。



# 2026-27年度補助金管理セミナー

12月7日(日) ◆神戸ポートピアホテル 和楽 参加人数: 119名

補助金小委員長 秦 紳一郎 (洲本)

国際ロータリー第2680地区 2026-27年度 補助金管理セミナー プログラム	
2025年 12月 7日(日) 13:30 ~ 16:30 神戸ポートピアホテル本館地下1階 和楽の間 司会:上野 貴志 財団資金管理小委員長	
13:30 開会	司会 上野 貴志
出席者紹介・配付資料の確認	補助金小委員会委員長 秦 紳一郎
開会挨拶	ガバナー 城 守
挨拶	ガバナーエレクト 白井 務子
セミナーの趣旨説明	ロータリー財団委員会委員長 吉岡 博忠
セッション1: 講話 ロータリー財団の使命	(公財)ロータリー日本財団 理事長 三木 明
セッション2: 地区補助金プログラムおよび申請の留意点	
① 地区財団活動資金の現状と参加資格認定について	補助金小委員会委員長 秦 紳一郎
② 地区補助金プログラム及び申請の留意点	社会奉仕委員会副委員長 小坂 圭一
15:05 休憩・換気	
15:20 セッション3: グローバル補助金(人道的プロジェクト)プログラム 及び申請の留意点	国際奉仕委員会副委員長 有川 裕之
セッション4: 地区奨学会(タイプ1, 2, 3)、グローバル補助金(奨学会)プログラム 及び申請の留意点	奨学会・平和フェローシップ 小委員会委員長 高山 敬
セッション5: 地区補助金(VTT)・グローバル補助金(VTT)プログラム及び申請の留意点	VTT小委員会委員長 中村 滋彦
セッション6: テーブルディスカッション 補助金申請に関する意見交換	次期ガバナー補佐・補助金小委員会委員を中心に ガバナーノミニー 田中 正喜
閉会挨拶	
16:30 閉会	



城守ガバナー



三木 明  
(公財)ロータリー日本財団理事長

本セミナーへの出席はクラブがロータリー財団の地区補助金およびグローバル補助金を申請するための参加資格認定の必須条件となっております。ロータリークラブ57クラブとローター アクトクラブ3クラブに地区関係者を加え119名の出席でした。

城守ガバナー、白井務子ガバナーエレクトのご挨拶にもクラブの奉仕活動に補助金を有効に使ってほしい旨のお話がありました。

セミナーは、三木明(公財)ロータリー日本財団理事長よりロータリー財団のポリオ根絶への取り組みを中心とした講話でスタートしました。秦紳一郎補助金小委員長から配布資料とマニュアル2025の説明の後、クラブの参加資格について説明をしました。続いて小坂圭一社会奉仕副委員長から地区補助金(奉仕プロジェクト)申請にあたっての留意点について詳細にわたつ

て説明がありました。



秦 紳一郎  
補助金小委員長



小坂 圭一  
社会奉仕副委員長

休憩後、有川裕之国際奉仕小委員長からグローバル補助金(人道的プロジェクト)の説明とDDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)の上乗せの説明があり、次に高山敬 奨学会・平和フェローシップ小委員長から地区奨学会(タイプ1, 2, 3)とグローバル補助金(奨学会)の説明がありました。最後は中村滋彦VTT小委員長からVTT事業の説明および、昨年度と今年度実施のVTTプロジェクトの事例紹介がありました。



有川裕之  
国際奉仕小委員長



高山 敬  
奨学会・平和フェローシップ小委員長



中村滋彦  
VTT小委員長

最後のセッションでは、グループごとのテーブルで次期ガバナー補佐と補助金小委員会委員を交えてディスカッションを行い、質問などを受け付けました。

補助金申請にあたっては補助金小委員会をはじめ、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会もお手伝いをいたしますので、数多くのクラブからの申請をお待ちしております。



テーブルごとのグループ討議

# 2026学年度米山記念奨学生面接選考会

12月13日(土) ◆神戸駅前研修センター 参加人数：26名+候補者62名

米山記念奨学委員長 竹内 博 (西宮)

海外留学生が在籍し、当該区の米山記念奨学生事業学校説明会を事前に受講していただいた神戸大学など兵庫県下17校の指定校から、校内選考を経て申請された62名の優秀な留学生に集まつていただき、2026学年度の米山記念奨学生面接選考会を実施しました。

面接を行う面接委員は、当日までに全候補者からの申請書（研究内容、将来ビジョン、日本を留学先に選んだ理由、担当教授からの推薦書など）を限なく読み込んで、書類審査の各項目を採点し当日を迎えました。当日は62名を4グループに分け、候補者一人に対し6～7名の面接委員が一人ずつ全員と対面で面接し、書類選考の点数と面接選考の点数を合計し62名から27

名を選考しました。

事前の学校説明会では出来るだけ一ヶ国に偏らない校内選考を依頼していましたが、当日の受験生は62名中34名（54.8%）が中国籍の方々だった為、同等程度の成績の方は他国の方を採用するなど面接委員各自の公平性で合格者27名中、中国籍の方は10名（37%）となりました。

この27名に継続奨学生5名を加えた32名に、4月5日開催の2026学年度米山奨学生オリエンテーションを受講いただきます。いずれの奨学生候補者も将来有望な留学生ばかりなので、できるだけ多くのロータリアンと交流を深め国際親善と奉仕の心を学び、両国の平和の懸け橋になることを期待しています。

## 青少年交換学友会主催クリスマスパーティ

12月14日(日) ◆Green house wald 参加人数：53名

青少年交換学友会 会長 海老名 ひなた

2025-26年度のクリスマスパーティを開催させていただきました。ホストファミリー、ロータリアンの皆様等のたくさんのご参加いただき、とても楽しい時間になりました。

今年度は今までとは違う会場で行い、緊張感もありましたが、来日生や派遣候補生からの評判がとても良く、食事や雰囲気がとても良かつたそうで安心しました。当日はプレゼントゲットタイムを設け、来日生にも派遣候補生にもプレゼントを持って帰っていただきとても良い思

い出になったと思います。

そして今回は交流をテーマに企画しておりましたのでフリータイムを多く設けさせていただきました。その為、会話できる時間が多くあり、来日生・ホストファミリー・派遣候補生、この3点が良く繋がり交流できるとても素晴らしい場になったと実感しました。またロータリアンとROTEX（青少年交換学友会）も交流することができ、これから活動において素晴らしい会になったと思っております。



# 2680地区ローターアクトスポーツ大会

12月14日(日) ◆芦屋市民センター 参加人数：約30名

ローターアクト地区代表 小倉 陸 (神戸RAC)

皆様こんにちは。今年度ローターアクト地区代表を務めております、小倉陸と申します。

今回の地区行事、スポーツ大会では前半はアイスブレイク、後半にメインプログラムを行いました。

前半では朝までそれ正解というバラエティ番組の企画を行いました。例えばお題で、始まる夏に行きたい場所は？→水族館 といった形に各々答えを出し議論を行います。そしてグループ内でこれが正解だと思う答えを一つだけ選ぶという企画です。

後半ではメインプログラムの「自己紹介カルタ」を行いました。自身の事をカルタと読み札に書き、その後会場にカルタを撒き取り合って

もらうものです。グループ内で予め共有することができるため運動が苦手な方でもカルタを獲得できます。

参加していただいた皆様の様子を見ていましたが、和気藹々と活動しておりましたが、私が入会したての頃より地区行事の参加人数が減っておりもっと多くの方を呼びこまなければと危機感を抱きました。ローターアクトならではの活動、一般の方へ向けた宣伝活動を行わなければならぬと考えております。ですがローターアクトだけでは限界もありますので是非ロータリーファミリーの皆様のお力を貸していただけますと幸いです。



城守ガバナー



メインプログラム 自己紹介カルタ



# 地区補助金（奉仕プロジェクト）報告

小野加東ロータリークラブ

## 高齢者に夢と希望を与える 福祉・医療を考える講演会

福祉の分野からは、高齢者福祉施設オリンピア兵庫館長、神戸西ロータリークラブ会長山口宰氏による「明日の福祉に希望の光を ノーマライゼーション社会を目指して」。又、医療の分野からは、神戸大学大学院教授古和久朋氏により「認知症の治療と予防の最前線」という演題で、お二人の講師にご講演をいただきました。

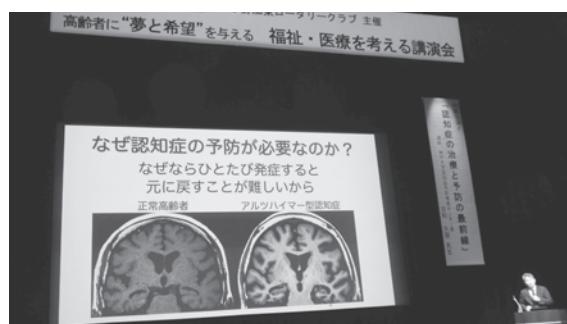
当日は会員全員参加の旗印の下運営にあたり、280人の市民の皆さんに参加され有意義な会になりました。

（文責：会長 増村 道雄）

▶2025年10月19日(日)

▶小野市うるおい交流館エクラ エクラホール

プロジェクト予算総額：347,690円 地区補助金額：173,845円



神戸東灘ロータリークラブ

## 学びと国際交流をテーマとした 子ども文化祭

神戸東灘エリアの子ども達をメイン対象に、「学び」と「国際交流」をテーマにした文化祭を開催しました。本イベントでは、地域の特色を生かし、教育・アート・異文化理解を軸に、子どもから大人まで楽しめるプログラムを提供し、子ども達自身がステージ上で発表する機会もつくることができました。プロのアーティストの公演を身近で鑑賞し情操教育にもなりました。神戸市教育委員会の後援もいただくことができ、地域の多くの皆様に告知を行うことができました。結果、636名の来場をいただき盛況なイベントとなりました。

（文責：会長 皆吉 晃弘）

▶2025年9月15日(月・祝)

▶御影公会堂 白鶴ホール

プロジェクト予算総額：573,840円 地区補助金額：286,920円





## 第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐



第1地域ロータリー財団コーディネーター補佐の新保清久（第2560地区・新潟万代RC）です。新井和雄RRFCの補佐として職務を務めて半年過ぎましたが、地域リーダー会議やロータリー財団の委員長会議、ロータリー研究会、ロータリー財団地域セミナー等に参加して最新の情報を学んでまいりました。あらためてロータリーの発展には、ロータリー財団の拡充が欠かせないことを確認しました。

さて、年度初めに寄付金について新井RRFCから会員に寄付の目標達成のお願いをするよりも、まずはロータリー財団のインパクトを伝えるように指示がありました。地区補助金やグローバル補助金を活用して地域や世界で実施するロータリーの奉仕活動は、寄付してくれた「あなたのおかげです」と会員にサンキューレターなどで感謝の意を表する活動を地区、クラブで広めるようにと指示を受けました。

近々に担当する4地区のロータリー財団委員長さんと会議を開催して、各地区のロータリー財団セミナーなどで寄付者にもっと感謝が伝わる取り組みと寄付金ゼロクラブゼロや寄付状況の確認等々情報交換をしたいと思います。併せて2013年度から始まりました世界のポール・ハリス・ソサエティ（以下 PHS）の会員数は、会員全体の約2%にもかかわらず、年次寄付の22%、恒久基金を含めた財団寄付全体の20%を占めていることからPHS会員の拡大に注力することやまた恒久基金の前年度の運用益が12%

## 笑いあり、涙あり「3つの手法」を熟演

## 第2地域 ロータリー会員増強コーディネーター補佐



第2地域では、若林 英博RMCが提唱された「3つの手法（戦略的オープン例会・衛星クラブの設立・クラブ独自の会員種）」の実践を強力に推し進めています。

1. 戦略的オープン例会（ロータリーの友2025年8月号P10,11参照）：会員増強は総論だけでは机上の空論に過ぎず、緻密に計画しクラブ一丸となって取り組むという泥臭さこそ重要であります。戦略的オープン例会は、会員増強の面が強調されがちではありますが、実は会員維持の側面が強いものです。ゲスト（会員候補者）の情報を事前に共有し、会員全員が役割分担をしてゲストを温かく迎えるためには、クラブ全員で取り組まなければならず、それにより結束力が高まり、大いに盛り上がり、活性化に繋がることになります。

2. 衛星クラブの設立：柔軟で参加しやすく自主的に運営ができることが、最大の魅力です。「元会員」、「会社の仲間」、「趣味の仲間」、「同窓生」、「地域の仲間」、「奉仕活動の仲間」など、さまざまなものから創ることができ、衛星クラブは、無限の可能性を秘めています。

3. クラブ独自の会員種別：心の底からロータリーが大好きな方に、手を差し伸べる仕組みです。「シニア」、「家族」、「Web」、「法人」、「準会員」、「ユース」など。常日頃より

## 新保 清久（新潟万代RC）

であり死んだ後でも財政的に社会貢献できる恒久基金への寄付を促すこと、DDF（地区財団活動資金）の繰越金は、地区的恒久基金として設立可能であること等も周知していきたいと思います。

小生は、今から30数年前にロータリークラブに入会した際に先輩からロータリー財団は、毎年100ドルを寄付すればよいと教えられたくらいの理解でしたが、図らずもガバナーになり、その後、地区ロータリー財団委員長に就任しまして、各クラブにもっと分かりやすく、身近なロータリー財団を目指して、委員会の人事や地区補助金の支給基準を見直しました。その効果は、地区補助金の申請件数が一挙に3倍になり、現在も約70%以上のクラブが地区補助金やグローバル補助金を申請して奉仕活動に活用しています。

また前年度に第2560地区では、地区補助金の申請・報告を電子システム化して申請フォーマットに記載することで補助金委員会はじめ関係部署の負担を減らすことができました。情報の共有化と入力ミス、添付漏れの自動チェックにより経験のない会員でも正確に申請書・報告書の作成が可能となり作業時間が削減されて大いに効果を発揮しています。

最後になりますが、時代に追いつき適応しようとしているロータリーを支えるロータリー財団の理解者、協力者をもっと増やすために様々な仕方があると思いますので関係各位のご教授をいただき任務を務めて参りたいと思いますので宜しくお願ひ申し上げます。

## 樋口 明（神奈川RC）

会員のことを第一に考えていれば、自然とアイデアが湧いてくるはずです。

皆様のご記憶に新しいことと思いますが、昨年11月19日、20日に横浜で開催されました【第54回ロータリー研究会】の第1セッション「もっと元気なクラブになろう—増減カーブを前年より上向きに」では、3つの手法を体現する寸劇をご披露しました。企画立案、シナリオ、キャスティング、演技指導等々、総監督である若林RMCの思いが込められた名作がありました。迫真的演技をご披露くださいました俳優陣の皆様には、心より御礼申し上げます。  
(写真左:白鳥敬日瑚ARMC 写真右:黒川伸一ARMC)

また、第3セッションの「退会防止とクラブの持続的成長」では、2024-27年度RI会員増強委員会の岩澤あゆみ委員（RID2780茅ヶ崎RC）にご講演いただきました。  
【ロータリーの未来は「居場所づくり」から始まる】

Connection Purpose Growth

心がつながるクラブは、会員が育ち、人が集まり、未来へと続く。行動しなければ、何も変わりません。まずは、やってみましょう！





謹賀新年

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 谷 宗光 (和泉RC)



親愛なるロータリー会員のみなさま。  
新年あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願ひ申し上げます。  
私たちロータリー会員は、2026年も  
四つのテストに照らし、・真実かどうか  
か・みんなに公平か・好意と友情を深  
めるか・みんなのためになるかどうか  
を心にたずさえて、地域社会や世界の  
さまざまな問題解決のために、人道的  
奉仕活動を行い、高い倫理基準の措置  
と、人間形成のために日々精進して参りましょう。

さて、私たちロータリー公共イ  
メージコーディネーターチームで  
は、昨年も10月の「世界ポリオデー」  
を前面にPRし、同時にロータリー  
の知名度向上のために、日本経済新  
聞（10月18日）に一面広告を掲載さ  
せて頂きました。

それと時を同じくして全国の各ク  
ラブ・各地区で、開催して頂いて  
おります、様々なイベント活動の記  
録にあたる「ポリオ根絶フォトコン  
テスト」の募集もさせて頂きました。  
ロータリーは長年にわたりポリ

オ（小児まひ）の根絶に対し支援して来ており、ワクチン  
提供や啓発活動を続けています。その活動の一コマの写真  
は、どの作品も、「見る人に感動を与え、ポリオ根絶への  
願いを伝える一枚」となっていました。その選考は、単なる  
集合写真ではなく「想い」「ストーリー性」「メッセージ



性」を重視させて頂きました。

そして応募総数194件がエントリーされ、地域リーダーの皆様の厳正なる投票で、194件から8件を入選作とさせて頂き、その8件の中からRI会長賞、RI理事賞等の各賞を決定させて頂きました。

- RI会長賞 2790地区 富里RC
  - TRF管理委員長賞 2820地区 水戸RC
  - RI理事賞-1 2690地区 松江南RC  
理事名: スーザン・ステンバーグ
  - RI理事賞-2 2500地区 釧路北RC  
理事名: サルバドール・リッツォ・ダバレス
  - 水野RI理事賞 2720地区 熊本中央RC
  - 辰野TRF管理委員賞 2790地区 千葉西RC
  - 四宮RI理事エレクト賞 2790地区 千葉RC
  - 中谷RI理事エレクト賞 2820地区 北茨城RC
- 応募いただきました皆様本当にありがとうございました。  
今年も引き続き、この事業は行われる予定だと伺っておりますので、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

コーディネーターNEWS2026年1月号  
地区HP掲載 QRコード



◆12月地区活動記録

日 時	行 事 名	場 所
6 (土)	13:00~17:00 2670・2680地区合同RYLAプレカウンセラーミーティング	神戸ポートピアホテル
	15:00~17:00 第5回インタークト小委員会	神戸三宮東急REIホテル
7 (日)	10:00~12:00 2026-27年度 第2回ガバナー補佐会議	神戸ポートピアホテル
	13:30~16:30 2026-27年度 補助金管理セミナー	神戸ポートピアホテル
10(水)	15:30~17:00 第2回地区財務委員会	地区事務所会議室
11(木)	17:00~18:00 第2回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル 神戸たむら
	17:00~19:00 第4回DEI委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
13(土)	9:00~18:00 2026学年度米山奨学生面接選考会	神戸駅前研修センター
	14:00~18:00 第5回RLI委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
14(日)	10:00~12:00 第7回青少年交換小委員会	センター・プラザ西館
	13:00~16:00 第5回来日生・第3回派遣候補生オリエンテーション	センター・プラザ西館
	10:00~12:00 ローターアクト地区連絡協議会・第2回ローターアクト委員会	芦屋市民センター
	13:30~16:30 ローターアクトスポーツ大会	芦屋市民センター
	15:30~17:30 青少年交換学友会主催 クリスマスパーティ	GREEN HOUSE WALD
16(火)	17:00~19:00 第2回公共イメージ委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
19(金)	20:00~21:30 第3回行動計画委員会	オンライン
20(土)	15:30~17:30 第4回学友委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
25(木)	10:00~10:30 第4回DX推進小委員会	オンライン

# 新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう (敬称略・クラブ順)

## 西 宮



石川 正泰  
証券業  
2025/12/9入会

## 西宮恵美寿



熊谷 悟  
税理士  
1/1入会

## 三 田



岩本 健志  
保険代理業  
1/6入会

## 佐藤 啓介



弁護士  
1/6入会

## 明 石 北



金本 秀明  
飲食業  
1/13入会

## 津 名



亀井 啓  
新聞D  
1/14入会

## 姫 路 南



岡本 裕士  
証券取引所会員である証券会社  
2025/12/22入会

# ご寄付ありがとうございます (敬称略・クラブ順)

## ポール・ハリス・ソサエティ

## ポリオプラス・ソサエティ

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



皆吉 晃弘  
(神戸東灘)



藤原 篤司  
(小野加東)



鴨井 公司  
(川西)



芝田 一夫  
(川西)



釜谷 隆秋  
(加古川中央)



兼松 和功  
(加古川中央)

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



衣笠 昭平  
(加古川中央)



前川 忠範  
(加古川中央)



田端 和彦  
(加古川中央)



榊 誠  
(加古川平成)

## 米山功労者(11回)

## 米山功労者(9回)

## 米山功労者(8回)

## 米山功労者(6回)

## 米山功労者(5回)



工藤 涼二  
(神戸西神)



玉垣 喜三  
(尼崎)



西藤 隆弘  
(神戸西神)



芝田 一夫  
(川西)



徳永順一郎  
(川西)



西川 一正  
(尼崎東)

# ご寄付ありがとうございます（敬称略・クラブ順）

米山功労者（3回）



田中 正喜  
(尼崎東)



田中 康之  
(神戸西神)



今里 泰夫  
(尼崎東)



石川 準  
(神戸西神)



中岡 功  
(神戸西神)



山下 展成  
(神戸西神)

米山功労者（1回）

## 地区事務所からのお知らせ

### ◆RI日本事務局からのお知らせ「国際ロータリーの組織改編について」

このたび国際ロータリーにおきまして大規模な組織改編が行われ、クラブおよび地区への支援体制が、より専門性と連携性を備えた形へと再構築されました旨がお伝えされております。

世界本部を含むすべてのオフィスにて、従来のクラブ・地区支援室（CDS）と会員増強チーム、青少年保護チームが統合され再編成されました。これに伴い、日本事務局の「クラブ・地区支援室」は、その役割とともに、「会員増強・体験推進室」として、新たな体制で業務を開始することになりました。本室におきましては、会員増強、クラブでの体験の充実および向上を主要な使命とし、クラブ・地区の皆様と協働し、パートナーとしてお力添えできるよう努めてまいります。

また、日本事務局を含む国際事務局には設置されておりませんが、「文化・価値推進室」という新たなチームも創設されました。このチームは、世界中のクラブ、地区、ロータリー会員に対して、ガバナンスやコンプライアンス、青少年と会員の保護、インクルーシブな環境づくり、そして生産的かつ敬意ある対話の促進を支援します。

弊局としても同室と連携し、高潔さの推進とともに、世界理解、親善、平和の促進に寄与できますように努めてまいります。

引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、連絡先につきましては従前より変更ございません。

下記のとおり改めてご案内申し上げます。

#### 【日本事務局】

会員増強・体験推進室 03-5439-5800 / rijapan@rotary.org

財団室 03-5439-5805 / rjpntrf@rotary.org

経理室 03-5439-5803 / rjpnfs@rotary.org

業務推進室 03-5439-5802 / rjpnpi@rotary.org

#### 【米国本部（日本語でのご連絡も可能ですが、会員名・IDは半角英数をご使用ください】

データサービス部 : data@rotary.org (My ROTARYアカウント、会員・役員情報関連)

ロータリーサポートセンター : RotarySupportCenter@rotary.org

(My ROTARY エラー、その他一般的なお問合せ)

※本文はRI日本事務局配信メールから引用

### ◆地区委員会 委員委嘱のご案内

地区運営会議 委員 中村 滋彦（姫路南）  
藤塚謙次郎（姫路南）

### ◆ガバナー月信7号 P15 寄付者紹介ページについて

この度、表題のページにて誤記がございました。関係者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

ポール・ハリス・フェロー

誤：木島 康彦（生野）

正：木島 康成（生野）

# 国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2025年12月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数									グループ	クラブ名	例会数	会員数														
			7月1日(期首)		12月の入退会		12月末		本年度累計						7月1日(期首)		12月の入退会		12月末		本年度累計								
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性					
尼崎	尼崎	4	25	3	0	1	24	3	0	0	1	0	-1	0	東播第一	明石	3	34	2	0	0	35	2	1	0	0	0	1	0
	尼崎北	3	37	1	0	0	37	1	0	0	0	0	0	0	明石東	3	44	4	0	1	43	4	0	0	1	0	-1	0	
	尼崎東	4	63	5	0	0	62	5	0	0	1	0	-1	0	明石北	4	38	0	0	0	41	1	3	1	0	0	3	1	
	尼崎西	3	43	4	0	0	43	4	1	0	1	0	0	0	小計	116	6	0	1	119	7	4	1	1	0	0	3	1	
	尼崎南	4	34	7	0	0	34	7	0	0	0	0	0	0	高砂	3	29	2	0	0	29	2	1	0	1	0	0	0	
	尼崎中	2	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	加古川	4	73	1	0	0	73	1	1	0	1	0	0	0	
阪神第一	小計	212	20	0	1	210	20	1	0	3	0	-2	0	加古川中央	3	55	2	0	1	53	2	3	0	5	0	-2	0		
	伊丹	3	29	0	1	0	30	0	2	0	1	0	1	0	高砂青松	4	37	4	0	0	38	4	1	0	0	0	1	0	
	川西	3	25	3	0	1	24	2	0	0	1	1	-1	-1	加古川平成	2	14	3	0	0	16	3	2	0	0	0	2	0	
	川西猪名川	3	16	4	0	0	18	5	2	1	0	0	2	1	小計	208	12	0	1	209	12	8	0	7	0	1	0		
	西宮イブニング	3	10	2	0	0	11	2	1	0	0	0	1	0	三木	3	50	1	0	1	49	1	0	0	1	0	-1	0	
	小計	80	9	1	1	83	9	5	1	2	1	3	0	0	小野加東	4	36	0	0	0	37	1	1	1	0	0	1	1	
阪神第二	西宮	4	54	1	1	2	52	1	1	0	3	0	-2	0	北条	4	34	2	0	0	35	3	1	1	0	0	1	1	
	芦屋	3	44	0	0	0	47	0	3	0	0	0	3	0	西脇	4	42	1	0	0	42	1	0	0	0	0	0	0	
	甲子園	4	44	4	0	2	43	4	1	0	2	0	-1	0	三木みどり	3	30	2	0	0	30	2	0	0	0	0	0	0	
	西宮夙川	3	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1	小計	192	6	0	1	193	8	2	2	1	0	1	2		
	芦屋川	4	26	4	0	0	28	4	2	0	0	0	2	0	洲本	4	28	1	0	0	30	1	3	0	1	0	2	0	
	西宮恵美寿	3	19	3	0	0	20	3	1	0	0	0	1	0	南淡路	3	21	5	0	0	22	5	1	0	0	0	1	0	
阪神第三	小計	214	15	1	4	218	16	9	1	5	0	4	1	0	津名	4	30	2	0	1	33	2	4	0	1	0	3	0	
	宝塚	2	42	13	0	1	43	14	3	1	1	0	1	1	あわじ中央	3	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
	宝塚ユーバースロータリーウェブ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	小計	94	8	0	1	100	8	8	0	2	0	6	0		
	三田	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	姫路	4	76	1	1	0	83	1	8	0	1	0	7	0	
	篠山	4	36	0	0	0	35	0	0	0	1	0	-1	0	姫路南	4	78	1	1	0	79	2	3	1	2	0	1	1	
	柏原	3	39	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	姫路西	4	59	3	0	1	57	3	0	0	2	0	-2	0	
阪神第一	宝塚武庫川	3	31	2	0	0	32	2	1	0	0	0	1	0	姫路東	4	65	4	0	0	65	4	2	0	2	0	0	0	
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	神崎	3	24	1	0	0	23	1	0	0	1	0	-1	0	
	HYOGO REC	4	14	3	0	0	19	4	5	1	0	0	5	1	姫路中央	2	7	2	0	0	9	2	2	0	0	0	2	0	
	小計	178	18	0	1	184	20	9	2	3	0	6	2	0	小計	309	12	2	1	316	13	15	1	8	0	7	1		
	神戸	3	143	2	0	0	150	3	10	2	3	1	7	1	赤穂	3	34	0	0	1	34	0	1	0	1	0	0	0	
	神戸東	4	107	3	0	0	108	4	2	1	1	0	1	1	相生	4	24	2	0	0	25	2	2	0	1	0	1	0	
神戸第一	神戸東灘	4	30	6	0	0	30	6	0	0	0	0	0	0	龍野	3	20	1	1	2	20	3	3	2	3	0	0	2	
	神戸南	4	86	0	0	0	87	0	2	0	1	0	1	0	上郡佐用	3	26	7	0	0	26	8	1	1	1	0	0	1	
	神戸六甲	3	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	小計	104	10	1	3	105	13	7	3	6	0	1	3		
	神戸ベイ	0	9	1	0	4	5	0	0	4	1	-4	-1	0	豊岡	3	37	1	0	4	32	1	0	0	5	0	-5	0	
	小計	382	12	0	4	387	13	14	3	9	2	5	1	0	生野	5	21	1	0	0	22	1	1	0	0	0	1	0	
	神戸西	3	51	9	0	1	51	9	3	0	3	0	0	0	香住	3	12	0	0	0	13	0	1	0	0	0	1	0	
神戸第二	神戸須磨	3	37	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	豊岡円山川	4	30	0	0	1	31	0	4	0	3	0	1	0	
	神戸垂水	2	19	7	0	2	19	8	2	2	2	1	0	1	和田山	3	20	1	0	0	20	1	1	0	1	0	0	0	
	神戸西神	4	29	1	0	0	32	1	3	0	0	0	3	0	小計	120	3	0	5	118	3	7	0	9	0	-2	0		
	神戸中	3	30	7	0	0	30	7	0	0	0	0	0	0	合計	67RC	(+1RSC※)	2,397	158	5	28	2,433	170	98	17	62	5	36	12
	神戸モニング	4	22	3	0	1	22	3	1	1	1	1	0	0															
	小計	188	27	0	4	191	28	9	3	6	2	3	1	0															

※RSC=ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユーバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

## 国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ 2025年7月会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数		
	7月末			7月末		
	総数	うち女性		総数	うち女性	
姫路RAC	6	3	柏原RAC	4	2	
神戸RAC	5	1	豊岡RAC	3	3	
淡路RAC	4	1	芦屋川RAC	4	1	
神戸須磨RAC	4	1	加古川中央RAC	1	0	
			合計 8RAC	31	12	

◆ロータリークラブ数 ..... 67RC ..... 1RSC

◆2025年7月1日 RC+RSC会員数 ..... 2,397人

◆2025年12月末 RC+RSC会員数 ..... 2,433人

◆2025年12月末 RC+RSC女性会員数 ..... 170人

◆期首からの増減 (RC+RSC) ..... 36人増

◆期首からの女性増減 (RC+RSC) ..... 12人増

◆ローターアクトクラブ数 ..... 8RAC

◆2025年7月末 RAC会員数 ..... 31人

◆2025年7月末 RAC女性会員数 ..... 12人

※RAC : 2025年7月末の会員数